

本号の表面では、今後の土地利用の方向性についてをご紹介します。裏面では、「府中基地跡地留保地及び米軍通信施設跡地利用計画(案)」の内容を紹介するオープンハウスの開催についてご案内します。

## 土地利用の方向性について

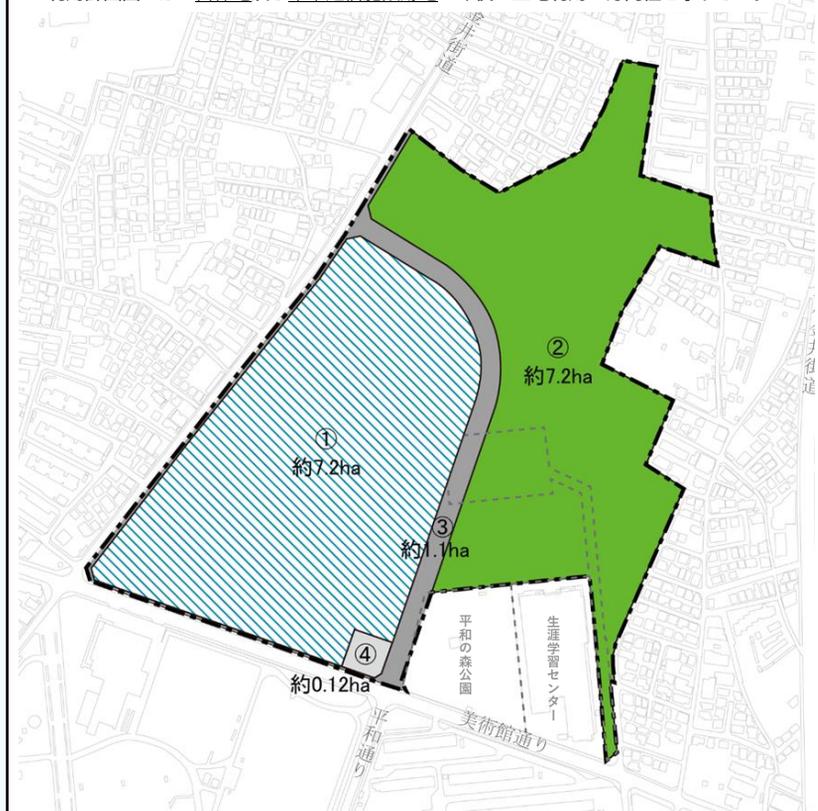
令和6年12月に財務省関東財務局から受領した自然環境調査中間報告書において、当該地西側の約半分(図1 )を**保全区域**とすることが示されました。保全区域は、当面の間、引き続き国の管理となる想定です。

一方で、本市では、留保地及び米軍通信施設跡地だけではなく、平和の森公園と生涯学習センターの敷地も含めた一体的な土地利用を図ることとし、総合体育館の移転を中心とした検討をしています。具体的には、“見るスポーツ”の視点を取り入れた「新総合体育館」や、総合体育館の附属施設である「多目的グラウンド」、既存の



### 図1 利用計画図(案)

※利用計画図とは…留保地及び米軍通信施設跡地の今後の土地利用の方向性を示すもの。

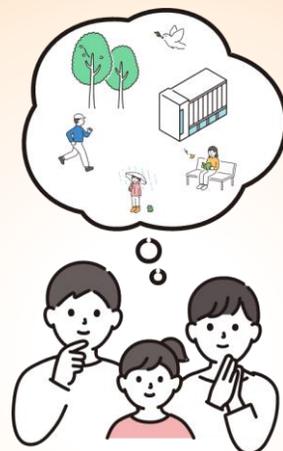


凡例

- |  |            |   |                |
|--|------------|---|----------------|
|  | ①保全区域(国有地) |  | ②公園用地          |
|  | ③道路用地      |  | ④府中市臨時駐車場(国有地) |

※図1では、既に市が利用している“平和の森公園”と“生涯学習センター”に着色していませんが、一体的に公園として土地利用を行う想定です。

「平和の森庭球場」、附随する駐車場等の整備を想定してます。また、土地利用に際して、周辺地域の住環境や、保全区域への配慮、近年頻発する自然災害への対応等の様々な視点が必要です。これらのことから、総合的に判断し、当該地東側の約半分(図1 )を**公園**として一体的に整備したいと考えています。



公園整備手法や方向性、その他の公園施設等については、利用計画策定後に市民や有識者を含めた検討協議会等を設置して、まちの活力の創出への寄与を目指して検討を進めていく想定をしています。

# 「府中基地跡地留保地及び米軍通信施設跡地利用計画(案)」の内容をご案内する オープンハウスを開催します！

## 『オープンハウス』の目的

今回のオープンハウスでは、見直した利用計画(案)の内容をパネル展示形式で紹介し、留保地の将来像や活用方法を皆さまに知っていただくことを目的として開催します。

留保地等における土地利用が、将来を見据えて市の発展につながるように、『オープンハウス』を通じて皆様と将来像を共有しながら、利用計画を見直したいと考えています。

お気軽にお越しください！

展示物をご覧いただくだけでも結構です！



下記の日程で開催しますので、**ご都合のよい会場に直接お越しください。事前の申し込みは不要**です。

日時	3月14日(金) 午後1時～午後7時 3月15日(土) 午前10時～午後5時	3月16日(日) 午前10時～午後5時 3月17日(月) 午後1時～午後7時
会場	<b>生涯学習センター1階アトリウム</b> (府中市浅間町1丁目7番地)  府中駅から：「ちゅうバス」多磨町行きに乗車して、「生涯学習センター」バス停下車 東府中駅から：「ちゅうバス」府中駅行きに乗車して、「生涯学習センター」バス停下車	<b>フォーリス1階「光と風の広場」</b> (府中市宮町1丁目41番地の1) 

両会場とも**展示内容は同じ**のでご都合のよい会場にお越しください。

### お知らせ

今回のオープンハウス開催と同時期に、「府中基地跡地留保地及び米軍通信施設跡地利用計画(案)」に関するパブリック・コメント手続を実施する予定です。

パブリック・コメント手続の実施期間や意見書の提出方法等の実施概要については、**広報ふちゅう[3月1日号]**及び**市ホームページ**等でお知らせいたします。

また、次号の留保地ニュースでは、利用計画(案)の概要をご紹介する予定です。